

冬を取材する



◀「畑ナナカマドの
実に雪帽子」
(忠類元忠類にて)

「日高山脈を望む」▶
(忠類西当にて)



着任して初めて本格的な冬をむかえました。

まず、積雪です。前日までの見慣れた風景や景色が、一夜にして一面の銀世界となりました。その劇的な変化は、とても新鮮な印象です。

次に、十勝晴れです。空の青色と雪景色の白色が、風景や景色を引き立てています。十勝晴れの下では、目にするものが、とても鮮やかです。

最後に凍つく空気です。水蒸気も凍っています。寒い・冷たいという言葉では言い尽くせません。私の語彙では「肌を刺す空気」という表現が限界です。－10℃を超す空気は、とても澄んでいます。とても身に凍みます。

これら視覚的・体感的な刺激は、私の取材意欲を高めました。

雪が降った日に、ナナカマドの赤い実に雪帽子がかぶる姿を探しました。雪が降った後の晴れた日に、冬木立や防風林の木の枝に雪がのっている風景を探しました。日が斜めから差す時間帯に、風の通り道で自然が作った雪の模様を探しました。日の高い時間帯に、古いサイロが織り成す趣のある風景を探しました。十勝晴れの日に、忠類地域のいろいろな場所から日高山脈を望む景色を探しました。凜とした凍つく日に、忠類地域のいろいろな場所から丸山を入れた風景を探しました。

これらの画像は、ツイッター・フェイスブック・インスタグラムに順次上げていきますので、よろしければご覧ください。



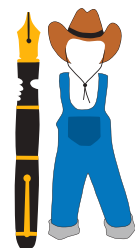
Twitter



facebook



instagram



地域おこし協力隊

活動日記

著：小林秋良（こばやしあきよし）
令和2年4月1日より地域おこし協力隊として着任。
愛知県出身。



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



2/5



マクベツ ツナグ ランタン

幕別高校へ感謝を込めて

今年3月末で閉校する幕別高校で紙製ランタンを灯すイベントが行われました。グラウンドの一角に、紙袋で作成されたランタンが並べられ、中のろうそくに火を灯すと切り抜きの絵や文字が浮かび上がる幻想的な光景が広がりました。



2/8



忠類保育所節分豆まき

勇気を出して鬼退治

忠類保育所で節分の豆まきが行われました。子どもたちは、自分の弱点を鬼にたとえて発表した後、「寝坊鬼」や「泣き虫鬼」をやっつけようと、豆を小さな手いっぱい握りしめ、いざ鬼退治へ！「鬼は外、福は内！」と果敢に鬼に向かい、豆をまきました。



1/24



白銀台スキー場

スキー場は大盛況

白銀台スキー場が1月20日から営業を開始しました。オープン最初の土日には南十勝唯一のスキー場の営業を待ちわびていたスキーヤーやスノーボーダーで例年以上の盛り上がりを見せていました。営業は3月15日㊿までで、クローズ直前の日曜日にはリフトを無料開放する予定です。ご来場の際は、手指の消毒とマスクの着用など新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

1/28



加藤建設株式会社の地域貢献活動

忠類保育所から感謝の気持ちを込めて

加藤建設株式会社が地域貢献活動の一環として、忠類保育所の避難場所確保のため園庭内の除雪と整地および子どもたちが遊ぶ雪山を造りました。保育所の園児たちは、「除雪と雪山を作ってくれてありがとう」と、みんなで心を込めて作ったお礼状を手渡しました。



1/18



忠類中学校 新年の書初め

新年の書初め

忠類中学校で毎年恒例の書初め大会が行われました。書初めには「1年間の抱負や目標を定める」「字の上達を祈願する」の2つの意味があります。生徒たちは体育館に集まり、お手本の文字を見ながら、今年1年の抱負となる言葉を丁寧に書き上げました。



1/25



町長出前講座(札内東中学校1年生)

幕別町ってどんな町？

札内東中学校の1年生の総合学習の一貫として町長から幕別町のまちづくりについての講話が行われました。生徒たちはメモを取りながら真剣に話を聞いていました。最後に町長から「何事にもチャレンジし、夢に向かって目標を1つずつクリアして欲しい」と熱いメッセージが送られました。

